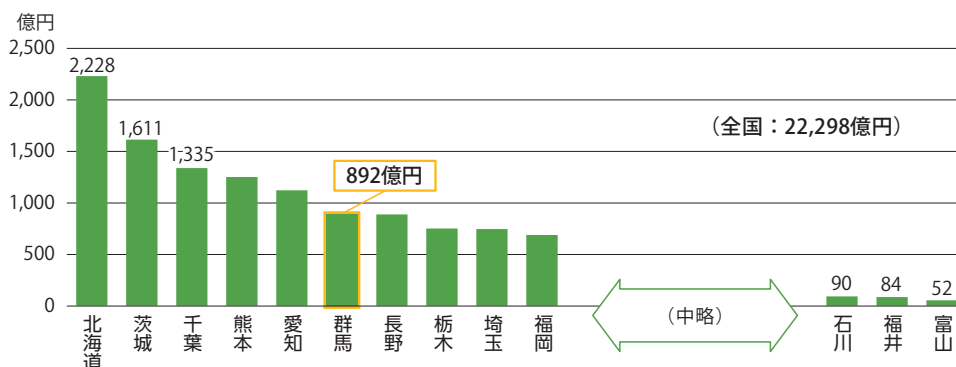


群馬の野菜産出額は全国6位

- 群馬の2022年の野菜産出額は全国6位の892億円である（図表1）。群馬は、恵まれた自然環境のもと、新鮮な野菜を首都圏へ供給する重要産地となっている。
- 群馬県では「『野菜王国・ぐんま』推進計画2020」で、ほうれんそう、キャベツ、きゅうり、レタス、なす、ねぎ、トマト、いちごについて、生産振興を図る「重点8品目」と位置付けている。
- 重点8品目の22年出荷量をみると、ほうれんそうは3年連続となる全国1位、嬌恋産が有名なキャベツは2位で、愛知県と首位を競っている（図表2）。また、きゅうりも2位、レタスとなすは3位、ねぎとトマトも10位以内に位置している。
- いちごの出荷量をみると、群馬は13位。1位は「とちおとめ」で有名な栃木、2位は「あまおう」の福岡であった。群馬で生産される「やよいひめ」は果色が良く、甘味が強い。優れた特徴を広く知ってもらうことで、群馬のいちごの人気も高まるのではないだろうか。
- 今後も、多種多様な群馬の野菜が全国の人々に食されることを期待したい。

図表1 都道府県別野菜産出額順位（2022年）



資料：農林水産省「令和4年農業産出額及び生産農業所得」より群馬経済研究所で作成

図表2 重点8品目の出荷量（群馬県と国内で出荷量の多い上位3都道府県、2022年）

単位：t

ほうれんそう (全国出荷量：179,000)		キャベツ (全国出荷量：1,310,000)		きゅうり (全国出荷量：476,900)		レタス (全国出荷量：519,900)					
1	群馬	20,200	1	愛知	253,800	1	宮崎	60,800	1	長野	174,700
2	千葉	19,000	2	群馬	243,200	2	群馬	50,000	2	茨城	83,400
3	埼玉	18,100	3	千葉	102,700	3	埼玉	40,000	3	群馬	53,500
なす (全国出荷量：236,900)		ねぎ (全国出荷量：367,700)		トマト (全国出荷量：645,300)		いちご (全国出荷量：149,200)					
1	高知	38,700	1	千葉	48,800	1	熊本	125,800	1	栃木	22,900
2	熊本	30,900	2	茨城	47,400	2	北海道	58,700	2	福岡	15,900
3	群馬	24,800	3	埼玉	42,900	3	愛知	44,600	3	熊本	11,100
			(中略)			(中略)			(中略)		
			6	群馬	14,000	8	群馬	20,000	13	群馬	2,590

資料：農林水産省「令和4年作況調査（野菜）」より群馬経済研究所で作成

【一口メモ】いちごは「野菜」？

園芸学では、木になる実は「果実」、草になる実は「野菜」に分類されている。草の実であるいちごは「野菜」である。ただし、一般的にりんごやみかんといった「果物」と同様に食されていることから「果実的野菜」とも呼ばれている。

(担当：須藤一麻)